

「ウチ飲み」についてのアンケート調査結果

「日本酒天国.com」は、本年4月7日のオープン以来、順調に会員が増え8月18日現在2,501名となっています。また投稿数も約10,000件/月となっており、皆様から非常に多くの投稿を頂いています。

投稿内容については、日本酒を飲んだ体験に関する日記的なものが多く、自宅で気軽に飲む「ウチ飲み」についての投稿が約半分を占めるようになってきていることから、このほど「日本酒天国.com」の会員の皆様に、「ウチ飲み」の実態についてのアンケート調査を実施させて頂きました（7月10日～8月16日、「日本酒天国.com」のインターネットアンケートにより調査。20代～60代の男女105名が回答）。

以下、その結果について、簡単にご報告させて頂きます。

【Q1】ウチ飲みの頻度

ほとんどウチ飲み

39

どちらかというとうち飲みが多い

22

半々ぐらい

18

どちらかというとしょ飲みが多い

12

ほとんどしょ飲み

14

■「ウチ飲み」の頻度

「ほとんどウチ飲み」が37%で、「どちらかというとうち飲みが多い」と併せた「ウチ飲み」派が58%となっています。

一方、「ほとんどしょ飲み」は13%のみで、「どちらかというとしょ飲みが多い」と併せた「しょ飲み」派は25%となっており、「ウチ飲み」派が「しょ飲み」派を大きく上回っています。

【Q2】最も多いウチ飲みのシーンは？

ひとりで

50

家族と一緒に

38

友人を招いて(招かれて)

8

■最も多い「ウチ飲み」のシーンは？

「ひとりで」が52%と最も多く、次いで「家族と一緒に」が40%となっています。

一方、「友人を招いて(招かれて)」は、8%のみとなっており、ひとり、または、家族と一緒に、気軽に「ウチ飲み」を楽しまれていることがわかります。

【Q3】ウチ飲み用に購入する清酒の平均予算は？

一升瓶(1800ml)で 3000 円以上

10

一升瓶(1800ml)で 2500 円位まで

20

一升瓶(1800ml)で 2000 円位まで

5

四合瓶(720ml)で 2000 円以上

12

四合瓶(720ml)で 1500 円位まで

45

四合瓶(720ml)で 1000 円位まで

2

上記以外

4

自分では買わないのでわからない

3

【Q4】ウチ飲みで飲む清酒はどんな種類が多い？

(複数回答 OK)

吟醸酒(大吟醸も含む)

34

純米酒(純米吟醸も含む)

100

本醸造酒

21

低アルコール酒

5

普通酒(パック酒など)

4

特にこだわらない

13

■ウチ飲み用に購入する清酒の平均予算は？

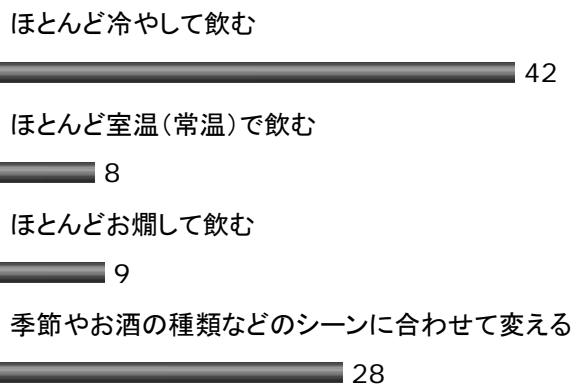
「四合瓶で1,500円位まで」が44%と最も多く、次いで、一升瓶で2,500円位までが19%となっています。

一方、「四合瓶で1,000円位まで」は2%、「一升瓶で2,000円位まで」は4%のみとなっており、「ウチ飲み」とはいつでも、安ければ良いということではなく、「良いお酒」にこだわって飲まれています。

■ウチ飲みで飲む清酒はどんな種類が多い？

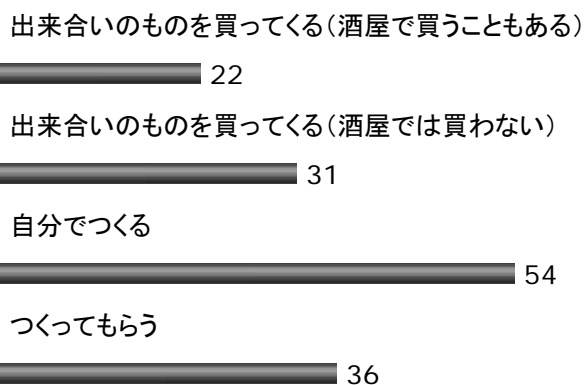
純米酒が最も多く、次いで、吟醸酒となっており、価格の安い普通酒(紙パックなど)は4名のみとなっています。純米酒の人気ぶりが際立っています。

【ウチ飲み Q5】ウチ飲みの時の清酒の飲み方



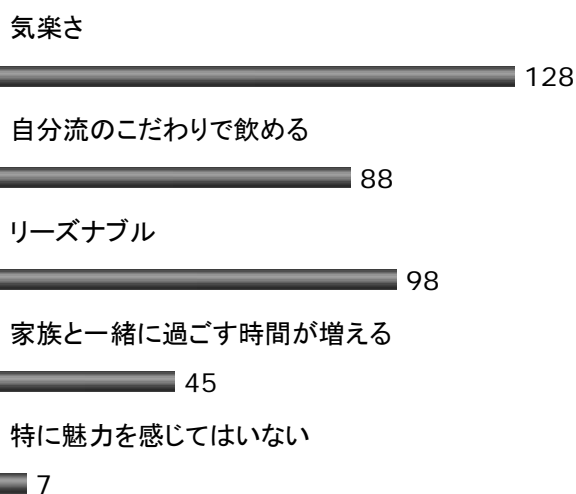
【Q6】ウチ飲みの時の「おつまみ」について

(複数回答 OK)



【Q7】あなたにとってウチ飲みの魅力は？

(複数回答 OK)



■ウチ飲みの時の清酒の飲み方

「ほとんど冷やして飲む」が48%でトップとなっています。一方、「ほとんどお燗して飲む」は、10%のみとなっています。調査時期が夏であることも一因かもしれませんが、「ほとんど冷やして飲む」が約半数を占める結果となっています。

また、2番目に多かったのが、「季節やお酒の種類などのシーンに合わせて変える」の32%で、ライフスタイルとして、楽しんでいる様子が伺えます。

■ウチ飲みの時の「おつまみ」について

「出来合いのものを買ってくる」と「自分でつくる」がほぼ同数となっています。

「出来合いのものを買ってくる」のうち、「酒屋では買わない」が「酒屋で買うこともある」を上回っていますが、こだわりのおつまみが置いてあれば、酒屋で買うケースが増えることも考えられます。

■あなたにとってウチ飲みの魅力は？

「リーズナブル」は2番目で、「気楽さ」が1位となっています。また「自分流のこだわりで飲める」も3位となっており、単に安上がりということではなく、気軽に自分のペースで飲めるということを重視しているようです。

■アンケート結果から

「巣籠り消費」などの関わりで語られることも多い「ウチ飲み」ですが、アンケート調査の結果からは、単なる節約ということではなく、自分のペースでお気に入りの日本酒を気軽に飲むということが重視されているようです。また、季節やシーンに合わせて、飲む日本酒の種類やおつまみにもこだわっており、従来の「晩酌」のイメージではなく、こだわりの日本酒や、お気に入りのおつまみや器で、自分らしいライフスタイルのシーンとして楽しんでいる様子が見えます。

■ウチ飲み推進委員会

日本酒天国.com では、公式コミュニティ「ウチ飲み推進委員会」を立ち上げています。自宅で気軽に、一人で、また、家族、恋人、友人と一緒に「ウチ飲み」をもっと楽しむよう、「ウチ飲み」に関する情報交換を行なっていきたいと思いますので、是非コミュニティにご参加頂き、皆様の「ウチ飲み」スタイルを教えてください。



■「ウチ飲み純米酒シリーズ」を新発売

日本名門酒会では、「ウチ飲み純米酒シリーズ」を新たに発売しております。品質の確かな純米酒でありながら、四合瓶で1,000円、一升瓶で2,050円と手取りやすい価格です。

ラインナップは「大山」、「越の誉」、「司牡丹」、「出羽ノ雪」、「信濃錦」の5つで、それぞれ蔵の個性が生きる誤魔化しのない確かな造りで、それぞれのお酒が合う料理とともにご紹介しています。

ショッピングサイトでもご購入頂けますので、是非、お試し頂き、ご感想をお寄せ下さい。



以上